

STOP安倍政権! 「戦争法案」阻止! 6・23府民集会
6月23日(火)18:30~ 扇町公園(終了後デモ行進)

大阪労連2015年組織集会
6月27日(土)10:00~ 国労会館

国民平和行進(大阪)
6月30日(火)~7月7日(火)

告知板

戦争する国づくり許すな

労働組合・組合員の全力尽くし「戦争法案」阻止を

「子どもたちを戦場に送りません」メーデーデモ行進



米国が起こす戦争に 自衛隊参戦・軍事支援

安倍内閣は、米国が世界で引き起こすあらゆる戦争に自衛隊が参戦・軍事支援する「戦争法案」を5月15日に国会に提出しました。①米国が世界のどこでも戦争に乗り出せば自衛隊は「戦闘地域」で軍事支援する、②戦乱が続く地域で自衛隊が武器を使用し治安維持活動を行う、③集団的自衛権を発動して米国の無法な戦争に自衛隊が参戦する—というものです。

従来、アフガンやイラク戦争で自衛隊派兵の

際、「非戦闘地域」という「歯止め」を設けていたが、この法案では「現に戦闘行為が行われている現場」以外ならどこでも活動ができるようにしました。

歴代政府が長年積み上げてきた憲法9条解釈を踏みしり、これまで違憲とされてきた集団的自衛権行使、海外での武力行使を可能としていま

二度と赤紙を配らない(自治労連)「教え子を再び戦場に送るな」(全教)「ふたたび白衣を戦場の血で汚さない」(医労連)「平和こそ最大の福祉」(福保労)などのスローガンに戦争を起させはならない決意を込めてきました。

戦後70年の今年、政府の歴史的暴挙に対し、労働組合・組合員の持つ全ての力を尽くし「戦争する国づくりを許すな!」の世論を高め廃案に追いこみましょう。

大阪市廃止・分割の「都構想」を否決

5・17住民投票

維新政治を打ち破るたたかいへ

5月17日、賛成票が1万票近くリードするテレビ開票状況が流れる中、午後10時半過ぎ、アナウンサーが突然、「反対が上回ることが確実となり、大阪市の廃止はなくなりました!」と報じました。

いわゆる「大阪都構想」をめぐる住民投票結果は、反対(70万5585票)が賛成(69万4844票)を上回りました。



「都構想否決」を報じる各紙

橋下知事誕生以降、維新府市政の7年半、福祉、教育切り捨て、地域経済の停滞、労働者の権利侵害が横行しました。

住民の中に広がる「閉塞感」を逆手にとった維新の会が「看板政策」としてきた大阪市廃止・分割II大阪都構想の野望を打ち砕きました。

橋下・維新の会は、政党助成金使った維新の物量作戦に打ち勝つ

橋下・維新の会は、政党助成金4〜5億円をつぎ込み、物量作戦で壮大な幻想を振りまき、官邸に協力要請をするなど、なりふりかまわぬ戦略を

駆使してきました。

これに対し、明るい民主府政をつくる会・大阪府をよくする会は、①大阪府がなくなる、②くらしが破壊される、③一人の指揮官でやりたい放題、という本質を徹底して宣伝しました。

大阪労連「全国支援・仲間の奮闘に感謝と決意表明」

大阪労連は、住民投票の結果を受け、全労連をはじめ全国からの支援と加担組織の仲間の奮闘に感謝を述べました。

また、「維新政治打破、安倍暴走政治ストップ」をかかげ、昼夜を問わず「大阪労連の総力を挙げ」た活動で得た勝利を確信に、「戦争立法」や労働法制改悪を許さず、今秋の府知事・大阪市長選挙を視野に橋下・維新の会の暴政と拡散を終わらせるため奮闘する決意を表明しました。

5・28大阪争議支援総行動

「早期全面解決を!」 9事業所へ要請

大阪からすべての争議をなくそう!と、5月28日「春の大阪争議支援総行動」に200人が参加しました。

午前8時過ぎより、地下鉄淀屋橋駅と裁判所前の2カ所にて宣伝を行い、9時過ぎに中之島・女神像前で「スタート集会」を開催しました。

集会では松本大阪争議団共闘会議議長が、「この間、3つの民間企業と1つの公務職場での争議が解決した。本日のような支援行動が争議を闘っている当該単組を励ましている。早期解決にむけ頑張りたい」と、挨拶しました。

思想調査アンケート裁判原告の川本大阪市労組執行委員は、「住民投票では反対多数が勝利した。橋下市長は退任までに裁判を解決せよ!職員が住民サービスに専念できる職場づくりを行いたい」と、決意を述べました。

大阪市役所をはじめ、2班に分かれて明治乳業争議に関してみずほ銀行、資生堂、カプコン、日本IBM、天雲産業、泉佐野市、ダイトク、NTT日本の各企業前で宣伝・抗議行動と早期全面解決に向けて要請を行いました。



大阪市役所前でシュプレヒコールを行う参加者

天満でとどけ

▼橋下大阪市長を「メディア政治時代の寵児」とたたえた菅官房長官が、「住民投票結果・政界引退」に関する見解を述べた

した会見で「私が政界進出を説いた一人だ」と明かし、「改憲戦略への影響は限定的」と強弁したが、橋下維新との「改憲タッグ」の目論見がはずれた▼それでも「稀有な政治家」「彼の能力を国政で活かして」などと天まで持ち上げるマスメディア。公平な報道姿勢はあるのか▼「教育は2万の強制」との特異な思考で「強制と競争、管理教育」を押し進め、大阪の校内暴力発生数、高校中退率、不登校率は全国ワースト1になった▼第三極と持ち上げられた維新の行く末は政権の「第一列」か四分五裂か。

国労大阪会館を

研修・学習会などにご利用ください

JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ

◆身障者用昇降機設置

お申し込みは ☎06(6354)0661

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2

